

平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。マタイ 5:9



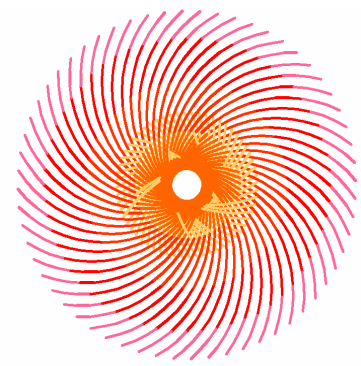
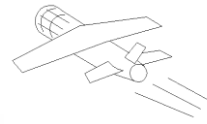
被爆75年

長崎原爆記念礼拝

〈聖餐式〉

死の同心円から平和の同心円へ

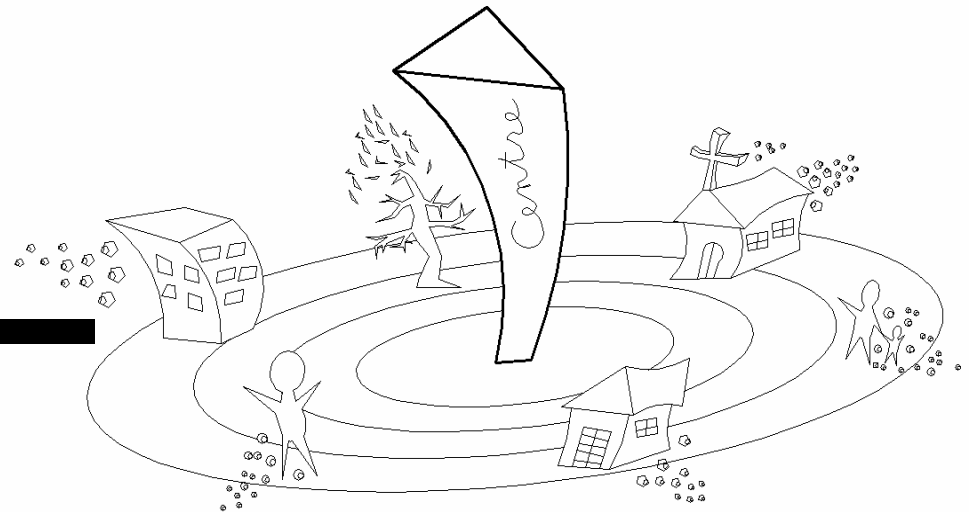
1945年 8月 9日、長崎にもたらされた原子爆弾。
そこから“死の同心円”が広がっていきました。
私たちはこの日を覚え、共に祈り、
いのちを支え合う“平和の同心円”
をこそ広げてまいりましょう。



すべての被爆者を覚えて
主の平和の実現のために

2020年8月9日(日)10:30~
日本聖公会長崎聖三一教会

長崎に原子爆弾が投下された11時 2分
あの日を思いつつ黙祷を捧げます。



司式 主教 武藤 謙一(九州教区主教)
説教 主教 五十嵐正司(前九州教区主教)
式典長 司祭 柴本 孝夫(長崎聖三一教会牧師)
その他の聖職も司式・補式等に加わる可能性があります。

午後、会食(愛餐会)。平和プログラム。

**コロナウイルスの感染予防のため、基本的に規模を縮小。
今後の状況により、さらなる対応も検討してまいります。**

【お問い合わせ】 柴本孝夫司祭 長崎聖三一教会 電話/Fax 095(823)0455

主催 日本聖公会長崎聖三一教会 ・ 日本聖公会九州教区